

◇-----◇  
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2011. 9. 13

下水道機構の『新技術情報』 第13号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.iwet.or.jp/>

◇-----◇

今朝は、出勤途中に神楽坂駅近くの赤城神社へ寄ってみました。新宿区とは思えないほどの静寂に包まれ、境内から眺める天は澄んで高く、木々の合間を通り抜ける風もやわらかに。清々しい一日のスタートをきることができました。みなさんも少しだけ早起きをして「小さい秋」みつけてみませんか♪

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第13号をお届けします。  
業務に、Tea Breakにご活用ください。

～トピックス～

☆インフォメーション

・9月8日(木)、東京都下水道局の松本課長をゲストにお招きし、「下水道事業における新たな広報戦略」をテーマに技術サロンを開催しました！

☆機構の動き

・今週は、第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会(9月13日(火)13:30~16:00@東京都勝島ポンプ所流入管渠工事作業所)が開催されます。研修内容：「大断面(仕上がり内径8.5m)シールド施工における急曲線S字カーブなど技術的な課題と対応」。

☆Tea Break

・北海道の溪流釣り(資源循環部 長澤さんからの投稿です)

☆みなさまからのコラム

・メルマガの文字化けについてご連絡いただきました

☆国からの情報

・9月12日付けの下水道ホットインフォメーションです

-----  
インフォメーション (最新の話です)

-----  
○9月8日(木)、東京都下水道局の松本課長をゲストにお招きし、「下水道事業における新

たな広報戦略」をテーマに技術サロンを開催しました！

今回のゲストは、東京都下水道局職員部人事課長の松本明子さん。この7月まで広報サービス課長をなされていたといえ、ご存じの方も多と思います。日本下水道協会の「下水道の真の価値を国民各層に知ってもらう研究会」委員長としてもご活躍され、今年の3月には「下水道の真の価値を知ってもらうための提言書」をとりまとめられています。今回のテーマは、「下水道事業における新たな広報戦略」。下水道といった専門的、技術的な内容をいかに住民等に分かりやすく伝えていくかということを考える場となりました。

ご講演内容は、先ほどの提言書と、東京都下水道局のPR戦略。どちらもキーワードは「広報マインドは広報部署だけのものではない。一人ひとりが広報パーソン。」「相手の立場に立って、分かる言葉で伝えていく。」等。これらは言葉では理解できても一度専門に浸かると...、自分の仕事は...とか、つい専門的に考え、その用語がでてしまう。そんな中、松本課長の「下水道局では素人でいたい」との言葉が心に残ってます。また、東京都における下水道施設の写真展、ダイエットレシピの取組など、役所っぽくない戦略もご紹介いただきました。なお、2010年12月に公開されたキムタク主演の日本映画「SPACEBATTLESHIP ヤマト」には、東京都下水道局の施設も登場しているそうです。知ってましたか？ また、質疑では2問も続いて難問がでましたが、そこはさすが松本課長。分かりやすくご回答いただきました。9月10日は下水道の日でした。この日の前後、下水道のPRが全国各地で行われています。皆さまも素人のような新鮮な気持ちで下水道を見つめなおしてみませんか？

さて、次回の技術サロンは10月13日の第二木曜日。時間は17:00から18:00までの1時間。国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室の五道室長を当機構にお招きして、「XバンドMPレーダの整備、活用」をテーマに開催する予定です。ホームページから申し込みを受け付けています！

参加申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-297.htm>

---

機構の動き (機構の行事予定です)

---

◎9月13日(火) 13:30~16:00

第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会

(場所:東京都勝島ポンプ所流入菅渠工事作業所3階、研修内容:大断面(仕上がり内径8.5m)シールド施工における急曲線S字カーブなど技術的な課題と対応)

※参加申込は締め切りました

○10月12日(水)13:00~17:00

平成23年度技術マニュアル活用講習会 (東京会場、場所:機構会議室)

10月14日(金)13:00~17:00

平成 23 年度技術マニュアル活用講習会（東京会場、場所：機構会議室）

10 月 21 日(金)13:00～17:00

平成 23 年度技術マニュアル活用講習会(大阪会場、場所：大阪科学技術センター)

講習会内容、参加申込はこちら→<http://www.jiwet.jp/school/school-05-06.htm>

○10 月 13 日(木)17:00～18:00

第 297 回技術サロン（場所：機構会議室、講師：国土交通省 水管理・国土保全局河川計画課 河川情報企画室長 五道仁実氏、テーマ：「X バンド MP レーダの整備、活用について」）

参加申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-297.htm>

☆9 月 11 日～16 日 第 12 回 International Conference on Urban Drainage（都市下水国際会議）（ブラジル国ポルトアレグレ）当機構研究第二部の大嶽研究員が参加し、「新潟市における雨水浸透の維持管理方法に関する研究」について口頭発表を行います。

☆10 月 11 日(火) 13:30～17:30 NPO 法人 21 世紀水倶楽部「ディスポーザに関するシンポジウム」（場所：機構 8 階中会議室）

全体討論のコメンテーターとして当機構研究第一部の森田部長が出席します。

---

Tea Break （機構職員の感じるまま）

---

○北海道の溪流釣り（資源循環部 長沢さんからの投稿です）

昨年まで 5 年間、道南の処理場で実験をしていたので、年何回か数週間滞在していました。休日に観光する場所も限られているので、2 年目から現地の人に勧められて溪流釣りをはじめました。今年は、夏休みを利用して行ってきました。

田舎なので、魚はスレていなくてスプーンという一番簡単なルアー(疑似餌)で特に技術が無くても簡単に釣れます。イワナがいる上流まで登る体力次第です。

北海道の釣りでは、ヒグマ対策が欠かせません。鈴を鳴らし、暗いうちは動かないようにします。ところが、数年前、よく晴れた日に釣りを終えてダム湖沿いの林道に戻って、後数百メートルでダムに着くところでヒグマに遭遇、熊のほうから避けてくれて事なきを得ましたが、からだ硬直して頭が真っ白。考えると林道に戻る時に熊出没注意の看板を過ぎたところでほとんど無意識に鈴をバックに仕舞ってしまったのが失敗でした。それからは、実際には使えないと言われますが熊撃退スプレーと急に広げると熊が驚くと言われる大き目のレジャーシートも準備しています。ちなみに、今年の釣果は、尺ものイワナとウグイでした。

---

みなさまのコラム（皆様からお寄せいただいた情報です）

---

○メルマガの文字化けについてご連絡いただきました

「メールマガジンのタイトルが文字化けをしている」とのご連絡をいただきました。

原因は、半角カナを使用していたことにありましたので、全角カナへ修正をし、文字化けを解消することができました。ご連絡ありがとうございました。ご連絡をいただいた方だけでなく、他にも文字化けされていた方もいらっしゃると思います。申し訳ございませんでした。みなさまのご意見、ご指摘等でメルマガの改善、充実を図ることができます。どうぞお気軽に皆様からのメールをお待ちしております。

※掲載情報募集中！

機構の新技术情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※原則 400 字以内。なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としていますが、掲載の可否は当機構にて判断させていただきます。

---

下水道ホットインフォメーション（2011.9.12 付、国からの最新情報です）

送信元：国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課企画専門官 石井宏幸

---

久しぶりに明るい話題を一つ。クルマ雑誌「driver」10月号に下水道マンホールの特集記事が載ってます。「マンホールの神様」こと日本グラウンドマンホール工業会の藤原さんが「マンホールの蓋の不思議な世界」を分かりやすく解説しておられます。マンホールの直径はなぜ 60cm なのか、横浜市の「出会うと幸せになる」マンホールとは・・・等々、下水道マンホールのウンチクを知りたい方、書店かコンビニへ GO！

※「driver」：ニューモデルの正確な紹介、正確な実測データによるライバル車の比較などは、他誌の追随を許さないレベル。さらにカーナビ、カーオーディオ、タイヤ、ホイール、ドレスアップなどの特集企画も充実。八重洲出版刊。¥550。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○台風 12 号による被害状況について【下水道事業課】

●ディスポーザに関するシンポジウムを開催します【NPO 法人 21 世紀水倶楽部】

=====

○台風 12 号による被害状況について【下水道事業課】

(9月9日17時現在、消防庁情報)

人的被害 死者 56名、行方不明者 56名、重症 23名、軽症 79名

(9月12日14時現在)

下水道施設被害

大阪府和泉市：河川護岸の崩壊により雨水排水管が破断(27m)、応急対応中  
兵庫県姫路市大塩終末処理場：浸水により一時機能停止、現在は応急復旧済み、  
水処理機能に影響なし

姫路市飾磨雨水ポンプ場：浸水により機能停止、応急対応中(仮設ポンプ)

多可町中浄化センター：浸水により一時機能停止、現在は応急復旧済み、  
水処理機能に影響なし

高砂市沖浜ポンプ場：浸水により一時機能停止、現在は応急復旧済み

和歌山県田辺市川湯クリーンセンター：浸水により機能停止、水抜き作業完了、  
設備点検中

鳥取県湯梨浜町野花中継ポンプ場：浸水により一部機能停止、排水機能に影響なし

[http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai\\_110901.html](http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_110901.html)

●ディスポーザに関するシンポジウムを開催します【NPO 法人 21世紀水倶楽部】

日時：平成23年10月11日(火) 13:30~17:30

場所：(財)下水道新技術推進機構 8階中会議室

定員：60名(申込み先着順)

プログラム

岐阜市のディスポーザ導入経過と資源のリサイクルについて

(岐阜市上下水道事業部長 後藤幸造氏)

黒部市バイオマスエネルギー利活用事業とディスポーザ導入について

(黒部市上下水道部長 小崎敏弘氏)

長野県『水循環・資源循環2010』構想の概要とディスポーザ導入の動き

(長野県環境部生活排水課長補佐 田代幸雄氏)

全体討論

(コメンテーター 下水道機構 研究第一部長 森田弘昭氏)

申込方法：21世紀水倶楽部 HP の申込フォームより(締め切り：9/30)

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

がんばろう！日本

◆◆◆◆ 東日本大震災関連 ◆◆◆◆

○下水道施設被害状況（9月8日時点）

下水処理場 | 震災当初 | 現在

稼働停止		48		16	※1
施設損傷		63		—	
正常に稼働		—		95	※2
不明		9		9	※3
<hr/>					
計		120		120	

※1 応急対応中 13、準備中 1、汚水発生なし 2

※2 ほぼ通常の処理を含む

※3 福島第一原発周辺

ポンプ場 | 震災当初 | 現在

稼働停止		79		19	※1
施設損傷		32		18	
正常に稼働		—		74	※2
不明		1		1	※3
<hr/>					
計		112		112	

※1 汚水 3（すべて応急対応中）

雨水 16（応急対応中 6、排水対象なし 10）

※2 ほぼ通常の排水を含む

※3 福島第一原発周辺

下水管きょ（テレビカメラによる調査の結果）

11 都県の 129 市町村等（うち調査済 126）

被害延長/総延長 573km/64,730km

※被害状況については国土交通省 HP にも掲載

[http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai\\_110311.html](http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_110311.html)

[http://www.mlit.go.jp/crd/crd\\_sewerage\\_fr\\_000007.html](http://www.mlit.go.jp/crd/crd_sewerage_fr_000007.html)

=====

【参考情報】

◆平成 22 年度末の汚水処理施設の処理人口 1 億 531 万人に、汚水処理人口普及率 86.9%  
<9/1 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25672&oversea=0>

◆汚水処理施設連携整備事業 平成 18 年度認定の 2 市町の状況を公表 <9/1 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25671&oversea=0>

◆大手ゼネコン、液状化対策 新技術競争 <9/1 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/economy/news/110901/biz11090121500032-n1.htm>

◆石油作る藻 仙台市、筑波大・東北大と研究着手へ <9/3 河北新報>

<http://www.kahoku.co.jp/news/2011/09/20110903t11006.htm>

◆シンポジウム：下水や高津川の水環境を考えるー益田 / 島根 <9/3 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/shimane/news/20110903ddlk32040593000c.html>

◆鹿沼市：仕分け 2 年目 1 2 事業に「要改善」 「市民判定人」が評価 / 栃木  
<9/4 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/tochigi/news/20110904ddlk09010058000c.html>

◆溶融スラグ きょうから移送 <9/5 下野新聞>

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/local/news/20110904/603176>

◆汚泥スラグ 上三川の施設へ 5 8 トン移送 / 栃木 <9/6 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tochigi/20110906/CK2011090602000071.html>

◆環境に優しいバイオマス発電 日田市 <9/6 大分合同新聞>

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2011\\_131527005756.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2011_131527005756.html)

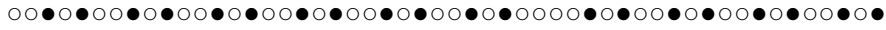
◆9 月補正予算案 「震災」中心に 6 0 億 7 2 2 0 万円 汚泥処理対策など / 群馬  
<9/8 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/gunma/news/20110908ddlk10010112000c.html>

◆下水道事業の手引 平成 2 3 年版 好評発売中

[http://www.suido-gesuido.co.jp/blog/info/2011/06/post\\_34.html](http://www.suido-gesuido.co.jp/blog/info/2011/06/post_34.html)

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方は

こちらから→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせは

こちらから→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

